

進路に関わる情報を、少しずつ分かりやすく説明します

今回のテーマ

ジョブコーチ支援について



- ジョブコーチ支援とは、障害のある方が職場でスムーズに働き続けられるよう、ジョブコーチ（職場適応援助者）が本人、事業主、家族に対して行う専門的なサポートです。この支援は、厚生労働省が推進する公的な就労定着支援の一つです。
- ジョブコーチは、障害者自身に対する支援に加え、事業主や職場の従業員に対しても、障害者の職場適応に必要な助言を行い、必要に応じて職務の再設計や職場環境の改善を提案します。
- 支援期間は、標準的には2～4カ月です。

〈対象者〉

- 高等部3年生の一般就労希望者で内定（内々定）の連絡を受けた者

〈利用の条件〉

- 本人、保護者、事業所の3者がジョブコーチ支援利用について同意していること
- 労働時間について、支援開始当初は週20時間未満でも良いが、ジョブコーチ支援期間の終了時に週20時間以上の労働を目指すこと

〈登録の手続き〉

- 一般就労希望者で内定（内々定）の連絡を受けた生徒、保護者、事業所に対し、ジョブコーチ支援の利用を希望するか学校からお聞きします。
- 本人、保護者、事業所の3者がジョブコーチ支援利用についてを同意した場合、2月中旬～下旬に学校またはハローワークにおいて「ジョブコーチ、就業・生活支援センターほっぴ合同説明会、登録会」を実施します。

〈支援内容〉

- ジョブコーチが職場を定期的に訪問し、職場での困りごとに対して支援します。